

Always be a challenger
挑戦し続ける医師になる



Doctor-Heli
HOKKAIDO CENTRAL AREA

Junior Residency 2024

2024年度 初期研修医募集要項

医療法人 溪仁会
iK 手稻溪仁会病院

JUNIOR RESIDENCY 2024



Join our program to gain excellent general experience, make lifelong friends and develop global connections.

EXPERIENCE

将来の志望科に関わらず様々な疾患に挑むことのできる臨床経験

- 内科、外科、小児科、ICUなど幅広い科で担当医として最前線で診療
- 救急患者の初療

EDUCATION

自ら考え、自己研鑽に正面から挑む研修医を育てるためのプログラム

- 少人数制の指導でフィードバック
- インタラクティブな回診
- 毎朝の教育カンファレンス（日本語・英語）
- USMLE準備などの個人指導

ENVIRONMENT

他院には無いユニークかつサポーターティブな環境

- ダイバーシティを重んじる風土に基づき、全国から集まった多彩な仲間達

ENGLISH

英語でのコミュニケーションを重視し、グローバルな医療キャリアを積極的にサポート

- 米国人指導医による英語での医学教育
- 米国大学での研修
- 米国臨床留学のサポート

EXTENSION

挑戦し続ける医師のために、初期研修修了後も開かれた進路を用意しています

- 手稲溪仁会病院で引き続き勤務できる体制
 - PGY3
 - 8つの専門研修プログラムを提供
- 米国への海外臨床留学を実現した卒業生多数

*Join our team - Our residents
come from all over Japan!*

Program Director & Chief Residents

当院では、質の高い急性期総合医療の提供を使命としています。地域の基幹病院として約 250 人の優秀な医師が在籍しており、海外での研究活動や専門研修を行った医師も大勢います。2022 年 5 月に米国テキサス大学と協定を結び、相互に研修医・指導医の派遣、教育支援が可能となりました。



プログラム責任者

当院ではこれまで、屋根瓦研修の確立、外国人指導医による英語を使った医学教育の重視、ナイトフロートの導入など、他院にはないユニークな研修を行ってきました。また、ダイバーシティを重んじる風土に基づき、全国から集められた多彩な仲間達の存在も最大の魅力のひとつです。仲間意識、サポート意識の高い集団の中でチームプレーヤーとしての医師を育成しています。

Dr. Tetsuya Hoshi

米国でリウマチ科と家庭医療科のレジデンシーを修了
現在、当院総合内科と手稲家庭医療クリニックで勤務

2023年度チーフレジデント



当院の魅力は、①研修医の多様性とお互いを尊重しあう姿勢、②アカデミックな研修環境だと感じています。仲間と励ましあいながら、指導熱心な医師や医療スタッフに支えられて、多くの学びのある研修生活を送っています。将来羽ばたくために、一緒に成長しましょう！

Dr. Asamoah Abby Yeboah

(岡山大学卒)



当院の研修医は多様なバックグラウンドと考えを持っています。しかし、目標に向かって一生懸命に研修するのはみな同じです。互いに刺激を受け医師としての基盤を築いています。少しでも興味を持ったら見学に来てください。個性豊かな仲間たちが皆さんを楽しませます！

Dr. Haruki Morita

(札幌医科大学卒)

Morning Reportのご紹介



MRの様子

当院では、研修医の教育目的に毎朝7:30よりモーニングレポート(以下MR)を行なっています。内容としては、研修医が発表主体となる症例検討、指導医レベルの先生方によるレクチャー、English MR等です。症例検討会は、学会発表の形式に準じて症例発表を行います。研修医の練習の場としてだけでなく、1人の研修医が経験できる症例数が限られている今、1人の経験を共有することで効率よく全体の経験値を上げることを目的としています。

レクチャーは、研修医の基礎力をあげることを目的に、病棟で指導を行う先生方を中心に、ステロイドの使い方、心不全の管理等の病棟で使うTIPSをメインに講義を行なっていただいています。

English MRは、テキサス大学の医師によるオンサイトに加え、オンラインにて米国から複数名の医師に講義を行なっていただいています。また、少なくとも年一回英語でCase reportを発表する場も設けています。アウトプットによりスキルアップを図る場にとどまらず、仲間の発表を聞いたり、一緒にディスカッションをしたり、知識を吸収したりする場としても機能しており、当院の魅力のひとつです！

見学にいらした際は、ぜひ参加してみてください！！

2 Year Rotation Schedule

Good General Experience and Optional PGY3 Year

初期研修の2年間は研修理念の“挑戦し続ける医師”の礎を築き上げる期間と位置づけます。このために初期研修では総合内科、腹部外科、救急科、小児科、麻酔科、地域研修を中心としたジェネラル重視の必須研修を行い、将来の専門科に関わらず、commonな疾患への初期対応は問題なくできる医師の育成を目指します。

なお、通常の2年間のプログラムに加えて、更に高い臨床能力を追求したいという方には、当院独自の3年制コースも用意しています。3年目を有効に使うことにより研修医自身の目標、興味、成長に合わせた研修プログラムを提供することができます。責任を持って診療にあたるとともに、後輩の教育にも積極的にに関わり、医師としての実力を飛躍的に高める1年です。

< 2023年度 ローテーション例 >

1年目 (PGY1)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合内科	選択***	救急	内科選択*		NF**	内科選択	選択***	小児科	産婦人科	外科	麻酔科

2年目 (PGY2)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
救急		ICU	NF**	一般外来	精神科	地域医療	総合内科	選択***			

3年目 (PGY3) [希望者のみ]

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----

将来の進路に合わせて柔軟に研修しながら診療と研修医教育に積極的に関わる

*内科選択：消化器内科、呼吸器内科、腎臓内科、血液内科、感染症科などから1ヶ月ずつ選択していただきます。

**NF (Night Float)：夜間の救急診療を行うローテーション

***選択科：内科系、外科系、家庭医療科、小児科、麻酔科、救急科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、病理診断科、皮膚科、精神科、産婦人科など

▶PGY2では、年次有給休暇を利用して、国内外を問わず1週間の院外研修が可能です。また、PGY2での選択の1ヶ月間を利用し、米国提携大学のケース ウェスタン リザーブ大学・テキサス大学等での研修を行うことができます。

Extension Opportunities

臨床研究プロジェクト	海外学会でのプレゼンテーション
海外施設見学	USMLE 個別サポート
国内院外研修	国内外の講師とのネットワーキング

Careers

当院卒業生の進路：

- ・当院の専門研修または初期研修3年目 (PGY3)
- ・国内の他施設にて専門研修
- ・海外留学 (米国ケース ウェスタン リザーブ大学他)

専門研修プログラム

Senior Residency

当院での専門研修は、以下の8つのプログラムから選ぶことができます

内科	外科
救急科	麻酔科
産婦人科	小児科
総合診療*	整形外科

※ 手稲家庭医療クリニックでの研修になります

2 Year Rotation Schedule

Collaborating Institutions

(2023年8月現在)

一般外来研修	研修実施責任者	精神科研修	研修実施責任者
手稲家庭医療クリニック (札幌市手稲区)	大塚 亮平 医師	手稲病院 (札幌市手稲区)	菅原 康文 医師
勤医協札幌病院 (札幌市白石区)	松浦 武志 医師	五稜会病院 (札幌市北区)	中島 公博 医師
栄町ファミリークリニック (札幌市東区)	中川 貴史 医師	札幌太田病院 (札幌市西区)	太田 健介 医師
あさひ町南大通クリニック (江別市)	宇土 有巢 医師	平松記念病院 (札幌市中央区)	傳田 健三 医師
国民健康保険由仁町立診療所 (夕張郡由仁町)	島田 啓志 医師	旭山病院 (札幌市中央区)	白石 将毅 医師
寿都町立寿都診療所 (寿都郡寿都町)	今江 章宏 医師	赤平市平岸病院 (赤平市平岸新光町)	齋藤 利和 医師
公立芽室病院 (河西郡芽室町)	研谷 智 医師	地域医療研修	研修実施責任者
国民健康保険上川医療センター (上川郡上川町)	平野 嘉信 医師	余市協会病院 (余市郡余市町)	蔵前 太郎 医師
美幌町立国民健康保険病院 (網走郡美幌町)	西村光太郎 医師	倶知安厚生病院 (虻田郡倶知安町)	木佐 健悟 医師
選択研修 (市内・道外)	研修実施責任者	選択研修 (海外)	研修実施責任者
札幌西円山病院 (札幌市中央区)	千葉 進 医師	ケース ウェスタン リザーブ大学 (米国オハイオ州クリーブランド)	Dr. Keith Armitage
北海道脳神経内科病院 (札幌市西区)	森若 文雄 医師	テキサス大学 (米国テキサス州ガルベストン)	Dr. Norman Miles Farr
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター※ (沖縄県)	利根川尚也 医師	南イリノイ大学※ (米国イリノイ州スプリングフィールド)	Dr. Tomonao Hashimoto

※ 2024年度プログラムより新規追加



外来終了後の振り返り (手稲家庭医療クリニック)



テキサス大学との調印式
 2022年5月2日 於 手稲溪仁会病院
 (中央) Dr. Norman Miles Farr

Message for Future Residents

ここでご紹介している当プログラムの特色は、良き医師が育ち集まる環境を目指し、当院が積み重ねてきた努力の集合体です。1987年開設の比較的歴史の浅い病院でありながら、世界レベルの医師教育をいち早く実現しようと挑戦し、教育専任外国人スタッフ配置などの特色も作り上げてきました。世界に通用する医師を育てる。当プログラムの歴史は20年を超え、卒業生は国内各地や海外でも活躍しています。

研修医の姿を見れば、人物・背景・将来設計などの多様性も大きな特徴と感ずることでしょう。多様性があるとは即ち、一人ひとりが尊重されるということです。自分が信じる目標に向かって、自分らしく挑戦を続けてほしい。私達はそう願っています。

あなたも仲間に加わりませんか？ あなたの歴史に書き加えられる、手稲溪仁会病院の1ページ。手稲溪仁会病院の歴史に書き加えられる、あなたらしい1ページ。どちらも価値ある1ページになるはずで。



臨床研修委員会委員長 石原 聡 (麻酔科)

よくある質問



プログラム

プログラムの変更点は？

2023年度より、2年次で1ヶ月の米国研修が可能になりました。

英語教育

外国人指導医による英語教育について教えてほしい

コロナの感染拡大以降、オンラインによる医学英語教育を中心に行っていました。2022年5月には、米国テキサス大学（UTMB）と提携を結び、8月よりさまざまな診療分野の指導医が交互に来日し、指導にあたってくださいることとなりました。

米国ケースウエスタンリザーブ大学（CWRU）への留学は？

選考基準や要件を満たせば、提携先のCWRUで3年間内科レジデントとして臨床留学できる「Salmons Coming Back Program」という留学制度を設けています。希望の方は是非チャレンジしてください。

研修を行う上でどれくらいの英語力が必要か？

実際に日常診療で英語を使用する頻度は多くはありません。しかし、時々外国人患者の診療に携わったり、外国人医師との英語回診を行ったりすることもあるため、英語が得意ではない場合には少し努力が必要となるかもしれません。また、当院では英語のブラッシュアップを希望する方のために、週2回研修医向けの英会話を無料で提供しています。

採用試験

WEB筆記試験は、どのような問題が出題されるのか？

英語の問題を含め、医師国試過去問題に準じた問題を出題する予定です。半年後の医師国家試験の合格を目指す水準であるかを判定させていただくものです。得点の高低が最終評価に直結するものではありません。初期研修を始めるには国家試験の合格が必須ですので、ぜひがんばってください。

英語の試験について知りたい

筆記試験と面接試験の両方で行います。英語力に応じて採用するわけではなく、筆記では日本の国家試験レベルの理解力、面接では英語に対する取り組み方を重視しています。面接には日本人医師が同席しますので、安心してチャレンジしてください。

PGY3コース

PGY3は具体的にどのような研修を行うのか？

自分の目的に合わせて自由に1年間のカリキュラムを組むことができます。また、チームリーダーとして研修医1年目、2年目への指導経験を積むこともできます。

PGY3へ進むと専門医になるのが1年遅れるのか？

専攻医としては1年遅れますが、留学準備や将来に向けてじっくり検討できる充実した1年になると思います。

その他

指導医や上級医との関係性はどうか？

基本的に屋根瓦方式の教育体制が整っており、専攻医や上級医、指導熱心な指導医にコンサルしやすい環境が整っています。

研究・学会発表支援について知りたい

臨床研究に関する講演会を定期的に開催しています。また、コロナ禍以前はSGIMなど海外での学会にも例年複数名が参加しており、発表の場合には外国人医師のサポートを得ることもできます。

教育コンテンツの充実度が知りたい

文献検索・診療支援として医中誌Web、UpToDate、ClinicalKeyを導入しています。UpToDate、ClinicalKeyはリモートアクセスが可能です。電子ジャーナルはメディカルオンライン、SpringerLinkなどが利用できます。

研修医も3次救急に携わることができるか？

夜中に救急車が来ることもよくあるため研修医も重要な戦力です。土日に希望すればドクターヘリに同乗することも可能です。

研修医はどんなところに住んでいるのですか？

ほとんどが病院から徒歩7-8分のところにアパートを借りて住んでいます。だいたい家賃5-6万円できれいな物件を借りられます。

2024 Working Conditions

身分・給与	正職員（常勤） 1年次 月額 300,000円 2年次 月額 350,000円 ※当院規程により時間外手当支給
勤務時間 等	8:30～17:20 時間外勤務・休日勤務有り（当院規程により手当支給） 時間外・休日労働（年単位換算）最大想定時間数：960時間（A水準） ※2022年度実績：研修医一人あたりの平均時間外労働時間 約258時間 当直・日直：なし（ただし、救急科やナイトフロートにて夜勤あり、各科宿直等は希望により勤務可）
有給休暇	1年次 10日 2年次 14日
社会保険 等	健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険加入 医師賠償責任保険加入 ※個人加入は任意
健康診断	年2回
宿舎／住宅手当	無 （近隣の物件を斡旋）
院外活動	学会・研修への参加可能 ※参加費用については当院規程により支給
その他	研修医専用ルーム有り（個室無） 机、椅子、ロッカー、iPhoneは個人支給 インターネット環境完備 ※初期研修期間中のアルバイトは就業規則により禁じられています

Applications

応募資格	2024年3月卒業予定で医師国家試験に合格見込みのもの 2023年3月に卒業し、医師国家試験に合格見込みのもの 既卒ですでに医師国家試験に合格したもの 病院見学または病院実習を当院で行ったもの 出願締め切り日前に病院見学予約を終え、選抜試験（筆記・日本語）日前に見学を終える予定のもの
出願書類／ 出願方法	①当院指定エントリーシート（履歴書）：日本語・英語、600字程度の自己紹介文 ②卒業見込証明書（または卒業証明書） ①②を臨床研修部事務局へメール送付 ※①はホームページよりダウンロードしたエクセルファイル、②はPDFファイル
出願締切	2023年7月 27 日（木） 必着 ※地域での従事等が大学、都道府県等と約束されている場合には、確認の上応募してください。
選考方法	WEB筆記試験 WEB面接試験（日本語、英語） ※筆記試験：国家試験に準じた内容（うち5% 英語問題） 英語面接試験：日本人医師同席のもと、当院教育担当米国人医師が実施 詳細はホームページ内「研修医選考の基本方針」を参照ください →→
採用人数	18名
選抜試験	筆記試験・日本語面接試験： 2023年8月26日(土) / 9月2日(土) / 9月3日(日) いずれか1日 英語面接試験（予定）：8月10日(木)～8月25日(金) ※応募いただいた方に別途事務局から日程調整のご連絡をいたします
応募受付／ お問い合わせ	臨床研修部事務局 tkh-junior-resi@keijinkai.or.jp



自分に**挑戦**し続ける

目の前の**患者**に向き合う

研修理念

～挑戦し続ける医師になる～

医学に英語で**挑戦**する

チームで**挑戦**し続ける

さまざまな疾患に挑むことのできる臨床経験を習得させる

自ら考え、自己研さんに正面から臨む研修医を育てる

基本方針

グローバルなキャリアをサポートする

Diversity を重んじる



アクセスマップ



当院の初期研修
 動画はこちらから



手稲区のゆるキャラ“ていぬくん”

見学申し込みはこちらから↓

